

社会人 運営スタッフ テニス経験者



私は競技テニスの経験は無く、週末テニスをエンジョイしているごく普通の40代会社員です。BLACKSOXの活動参加は2021年から、仕事や家庭に無理のない範囲ですが、彼此4-5年になりました。

自分の子が徐々に手を離れていくにつれ、「仕事と自分の趣味だけをやっている良いのだろうか？少しでも誰かのため、とくに大好きな子ども達のためにできることはないだろうか？」とモヤモヤした気持ちが募っていたところ、BLACKSOXの社会人向けテニス練習会で活動と出会いました。

初めのうちは、ボランティアとして参加する各イベントの自分のパートをきっちり回すことに精一杯でした。しかし慣れていくにつれて、子どもたちの反応をみて臨機応変に対応を変えるなどして、笑顔に触れる機会が増えたように思います。

東京オリンピック・パラリンピックのボランティアも経験しましたが、あの一大イベントで得られたものとはまた違い、子どもたち一人ひとりと丁寧に向き合い、学ばされることも多く、充実感をいただいています。

最近ではBLACKSOXのスタッフとして運営にも関わるようになり、活動の幅が広がることを楽しんでいます。他のスタッフと意見を交わしながら、より良い活動に向けて進めていくことは大きなやり甲斐です。

社会人 ボランティア テニス未経験者



今回のチャレンジテニス！が募金以外では人生初のボランティア参加でした。

テニスの経験がなかったのですが、球拾いでもお手伝いになるとのことだったので、思い切って申し込みさせていただきました。

ラケットで直接打ってボールを出すのは上級者向けのアドバイスをいただき、すぐに手で投げる方式に変更しました。

それでも子供の打ちやすい場所にボールを出しながら絶えず声掛けもする、というのがテニス初心者にはなかなか難しかったのですが、BLACKSOXの方達のお手本を見せていただきましたので、次回はもっとうまくできる気がします（少なくとも声掛けの方は！）。

とにかく参加している子供達がみな明るい！ペアを組んだ女の子がまた優しい子で、慣れない私が変な場所にボールを出してしまってもずっと笑顔で相手をしてくれたので、お手伝いという立場を忘れて楽しんでしまいました。

もしかしたら、テニス終了後のおやつタイムでの子供達とお喋りが一番楽しかったかもしれません。あの子達に覚えてもらえるよう、また参加したいと思っています。

社会人 ボランティア テニス経験者



私は高校と大学では体育会のテニス部に所属し、また社会人になってからも数年はテニスクラブなどが主催する大会へ参加していました。

これまで私にとってのテニスは“楽しむ”と言うよりは、試合に勝つ為の競技スポーツの一つでした。

仕事を始めてから学生時代と同じ感覚でテニスを行うことに違和感を感じてしまい、30代を向かえた頃からテニスを敬遠するようになってしまいました。

今回、会社のボランティアプログラムを見ていると“テニス”のフレーズがあり、とても興味が湧き参加させていただきました。

テニスから遠退いて数年、自分自身が参加された子供たちへテニスを教えたり、テニスの楽しさをお伝えして良いのか、とても不安でした。

しかしながら実際に参加してみると、子供たちがこの日を何日も前から楽しみにしていたこと、スポンジボールとミニラケットでも子供たちがとても楽しく行っていたこと、子供たちの名前を呼ぶことと褒めてあげることで表情がとても笑顔になることなど、これまで自分自身が経験したことのない楽しさと満足感を今回のテニスイベントを通して得られました。

競技スポーツの視点でしか行ってこなかったテニスですが、子供たちが上手であろうとそうでなかろうと、テニスを楽しんで行ってもらうにはどうしたら良いのか、これまでとは違った観点で考えさせられました。

子供たちが笑顔で心から楽しみながらテニスに取り組んでる姿を目の当たりにし、このような形で自分自身がテニスに対して遣り甲斐を持って楽しめるのだと気付きを得ることができ、とても良い学びとなりました。

機会がありましたらまた是非とも参加させていただけますと幸いです。

今回はこのような非常に良い経験をさせていただき有難う御座いました。